くじを もとにして 考える ドリル③

中2／ドリル 項目6 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「くじ」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。ゆいさん、けんさんの 順に くじを 1本ずつ 引く（もどすか もどさないかは 各問の 文に 書いてある）。答えを □に 書く。確率は 約分した 分数で 書く。
・大問1は、2人とも 当たる 確率から、当たりの 本数を 求める。
・大問2は、全部の 引き方（通り）から、くじの 本数を 求める。
・大問3は、各問で 問われた 確率が 大きい 方を、「もどす 場合」「もどさない 場合」「同じ」から 1つ だけ ○で かこむ。
・大問4は、ゆいさんが 当たる 確率から、けんさんが 当たる 確率を 求める。

大問1 当たりは 何本か

(1) 9本の くじを 2人が 順に もどさずに 引く。2人とも 当たる 確率は $\frac{1}{6}$。 当たりは ＿＿ 本

(2) 8本の くじを 2人が 順に もどして 引く。2人とも 当たる 確率は $\frac{1}{4}$。 当たりは ＿＿ 本

(3) 11本の くじを 2人が 順に もどさずに 引く。2人とも 当たる 確率は $\frac{2}{11}$。 当たりは ＿＿ 本

大問2 くじは 何本か

(1) くじを 2人が 順に もどさずに 引く 引き方は、全部で 56通り。 くじは ＿＿ 本

(2) くじを 2人が 順に もどして 引く 引き方は、全部で 81通り。 くじは ＿＿ 本

大問3 もどす 場合と もどさない 場合

(1) 8本中 3本が 当たりの くじを、ゆいさん、けんさんの 順に 1本ずつ 引く。
2人とも 当たる 確率が 大きいのは、もどす 場合か もどさない 場合か。

もどさない 場合　もどす 場合　同じ

(2) 7本中 3本が 当たりの くじを、ゆいさん、けんさんの 順に 1本ずつ 引く。
1本だけ 当たる 確率が 大きいのは、もどす 場合か もどさない 場合か。

もどす 場合　同じ　もどさない 場合

大問4 けんさんの 確率

(1) 15本の くじを、ゆいさん、けんさんの 順に もどさずに 1本ずつ 引く。ゆいさんが 当たる 確率は $\frac{2}{5}$。

けんさんが 当たる 確率 ＿＿

(2) 16本の くじを、ゆいさん、けんさんの 順に もどさずに 1本ずつ 引く。ゆいさんが 当たる 確率は $\frac{7}{16}$。

けんさんが 当たる 確率 ＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

くじを もとにして 考える ドリル③【こたえ】

中2／ドリル 項目6 ③(逆向き)／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 当たりは 何本か

(1) 9本の くじを 2人が 順に もどさずに 引く。2人とも 当たる 確率は $\frac{1}{6}$。 当たりは **4** 本

(2) 8本の くじを 2人が 順に もどして 引く。2人とも 当たる 確率は $\frac{1}{4}$。 当たりは **4** 本

(3) 11本の くじを 2人が 順に もどさずに 引く。2人とも 当たる 確率は $\frac{2}{11}$。 当たりは **5** 本

大問2 くじは 何本か

(1) くじを 2人が 順に もどさずに 引く 引き方は、全部で 56通り。 くじは **8** 本

(2) くじを 2人が 順に もどして 引く 引き方は、全部で 81通り。 くじは **9** 本

大問3 もどす 場合と もどさない 場合

(1) 8本中 3本が 当たりの くじを、ゆいさん、けんさんの 順に 1本ずつ 引く。
2人とも 当たる 確率が 大きいのは、もどす 場合か もどさない 場合か。

もどさない 場合 / **もどす 場合** / 同じ

(2) 7本中 3本が 当たりの くじを、ゆいさん、けんさんの 順に 1本ずつ 引く。
1本だけ 当たる 確率が 大きいのは、もどす 場合か もどさない 場合か。

もどす 場合 / 同じ / **もどさない 場合**

大問4 けんさんの 確率

(1) 15本の くじを、ゆいさん、けんさんの 順に もどさずに 1本ずつ 引く。ゆいさんが 当たる 確率は $\frac{2}{5}$。

けんさんが 当たる 確率 **$\frac{2}{5}$**

(2) 16本の くじを、ゆいさん、けんさんの 順に もどさずに 1本ずつ 引く。ゆいさんが 当たる 確率は $\frac{7}{16}$。

けんさんが 当たる 確率 **$\frac{7}{16}$**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 当たりを □本として □ × (□−1)÷(9 × 8) が $\frac{1}{6}$ に なる □は 4。(2) もどすので □ × □÷(8 × 8) が $\frac{1}{4}$ に なる □は 4。(3) □ × (□−1)÷(11 × 10) が $\frac{2}{11}$ に なる □は 5。

大問2 (1) もどさない 引き方は 8 × 7＝56通りで くじは 8本。(2) もどす 引き方は 9 × 9＝81通りで くじは 9本。

大問3 (1) 2人とも 当たる 確率は もどす $\frac{9}{64}$、もどさない $\frac{3}{28}$ で「もどす 場合」の 方が 大きい。(2) 1本だけ 当たる 引き方は どちらも 24通り。全部は もどす 49通り・もどさない 42通りなので、もどさない $\frac{4}{7}$ の 方が もどす $\frac{24}{49}$ より 大きい(「もどさない 場合」)。

大問4 先に 引いても 後に 引いても 当たる 確率は 同じ。(1) $\frac{2}{5}$ (2) $\frac{7}{16}$。

別解の 扱い: 確率は 約分した 分数(上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×)。場合の数は 数だけ(「通り」は あっても ○)。